

經理部長

會計課長

甲



社長

事務

監査役

部長

課長

掛長

掛員

昭和二十一年七月

25 日起案

昭和二十一年八月

六日 裁

總席第

六三

號

臨時株主總會決議通知ノ件

臨時株主總會決議通知トシテ別紙ノ通り株主ニ送送
可然哉

臨時株主總會ニ於ケル正田會長説明要旨

議案ノ審議ニ先立チ今回ノ資本金増加及其ノ拂込株金ノ使途其ノ他ニ付キ概要ヲ御説明申上マス

大東亞戰中ニ於テ、當會社ガ蒙ツタ空襲ハ二十二回、被害ヲ生ジタ所ハ大小四十三ヶ所デアリマシテ、其ノ主ナルモノハ機關車十四輛、客車十九輛、貨車百六十輛、建物關係デハ東武ビルヲ初メ、淺草工場、藥平社宅、藥平、太田、宇都宮、池袋、下板橋等六十一件、延坪東武ビル約一萬坪、其ノ他建物六千七百餘坪ニシテ、此ノ外淺草工場諸機械器具等ヲ含メ、勘カラザル損害ヲ蒙ツタデアリマス。

右直接ノ被害ノ外ニ戰争開始以來資材ノ不備不足ニヨリ、車輛外諸設備ノ修理ガ行届カナカツタ上ニ、輸送量ノ激増ニヨリ、車輛及線路ヲ酷使致シマシタノデ、最近ニ到ツテハ相當ノ不良車輛ヲ見ルノ止ムナキニ立到ツタノデアリマス。

然シ乍ラ終戰以來工場並ニ車輛ノ復興ニ全社員協力一致懸命ノ努力ヲ拂ヒマシタ結果機關車ハ大部分ヲ使用シ得ル迄ニ修理ヲナシ、客車ニ就テモ完全燒損ノ九輛ヲ除キ、他ハ孰レモ回復可能ノ見込デ着々修理ヲ急ギツ、アリ、貨車ハ六割以上ノ約百輛ヲ修理可能ト見テ更生ヤシメツ、アルノデアリマス。

建物ノ復興ハ木材、造作等不足ノ折柄仲々容易ハナイデアリマスガ、差當リ業務遂行上一日モ忽ニ出來ナイ、東武ビル、二階及燒失機車輛修理工場等ニ付テハ一先ヅ營業ニ支障ノナイ程度ニ、設備並修理ヲ致シマシ其ノ他従業員ノ社宅關係ニツイテモ、目下藥平橋、西新井、杉戸、龍林等ニ延坪約千五百坪ヲ、建築中デアリマス。

以上申述べマシタ外ニ昭和二十一年度分トシテ、電動客車三十輛、制動車十輛ノ割當ガアリマスガ、之ハ現下ノ旅客輸送狀態ヨリ見テ、現在手持客車二百四十輛ヲ以テシテハ、到底旅客ヲ満足ニ輸送スル事ハ出來ズ、且不良車ノ修理モ意ノ如ク行ハレナイ實情デアリマスカラ何ヲ差當テモ入手シタイ考デアリマス。

然シ乍ラ終戰以來諸物價暴騰ノ折柄、電車ハ一輛當リ電動車ヤ日八十万円、附隨車九十万円圖ヲ要スル見込デアリマスノデ、右車輛修繕費及新造車輛購入代價ハ相當ノ巨額ニ上リ、其ノ外建物關係等デ二千万圓位ヲ要スル見込デアリマスカラ、今回ノ増資ハ總テ右資金ニ充當スル方針デアリマス。

右ノ如キ巨額ナル投資ガ會社ノ將來ニ惡影響ヲ及ボス事ナキヤノ點ニ關シ種々御懸念モアル事ト存ジマスガ此點ニ付テハ會社經理上充分ノ注意ヲ致シ御

期待ニ背カヌ様精々努力致ス考デアリマス。

幸ヒ當社ハ鐵道建設費ガ低廉デアリ營業區域モ地理的ニ惠マレテオル計リ
デナク從業員組合モ會社經營ニ付充分ノ理解ヲ持ツテ居リマスノデ現状デ
見ル限り前途ニ何等ノ不安ハ無イモノト信ジテ居リマス。

次ニ増資株ノ割當及第一回株金拂込等ノ問題ハ、同様後程御決議ヲ經ルノ
デアリマスガ、大体ノ方針ニ付御説明申上マス。

増資新株ハ百二十九萬株デアリマスガ、其ノ内百十一萬株ハ、本年八月三
十一日正午現在ノ株主ニ對シ一株ニ付一株ノ割合ヲ以テ割當テ殘株十八萬
株及株主ニシテ引受ヲナサナイ株式等ハ從業員及會社ニ功勞アツタ退職
社員及緣故者等ニ割當テタイト思ツテ居リマス。

次ニ新株式ノ拂込ハ正規ノ手續キラ履ミマスレハ早クモ本年十一月一日頃
トナリ申込ハ十月初旬ヨリ下旬迄ト云フ事ニナリマスガ出來得レバ之ヲ一
ヶ月繰上ゲ九月中旬ヨリ申込證據金ノ拂込ヲ願ヒ、十月一日拂込決定ト云
フ考ヘデ目下其ノ節ニ懇請中デアリマス。

此ノ點決定次第遲滯ナク御通知申上ゲル考ヘデアリマス。

尙第一回株金拂込ハ一株ニ付金二十五圓デスカラ申込證據金ヲ之ト同額ト
シ拂込ニ充當スルコト、致シ度イト思ヒマス。

右御拂込ハ封筒拂ヲ認メラレル様關係ノ向ヘ手續中デアリマスカラ近ク許
可ヤラレルモノト思ヒマス。

以上大略ノ御説明ヲ申上マシタカラ、各議案ニ付充分御審議ヲ願ヒ御決議
ヲ載キ度イト思ヒマス。

以下省略